

第4回 静岡県臨床工学技士会学術大会

日時：平成19年6月3日（日）9：30～14：30
会場：コンベンションアーツ・グランシップ1001-2

- 開会挨拶 学術講演委員長 安本 晃司
- 委員会企画（9：30～10：30） 職能問題委員長 田中 宏紀

「医療機関等における医療機器の立会いに関する基準」について
医療機器業公正取引協議会

- 静岡県臨床工学技士会総会（10：50～11：50）
- ランチョンセミナー（12：10～13：10）
座長 藤枝市立総合病院 芥川 晃

「過剰透析と生命予後」
大幸医工学研究所主任研究員 新里 高弘先生

- 一般演題（13：30～14：30） 座長 静岡市立清水病院 庄司 真

1. 臨床工学技士：絶滅の危機（概略：全国の養成校における実学生減少の実態および対策）
静岡医療科学専門学校 今井 了
2. 当院での人工呼吸器管理～人工鼻導入について～
県西部浜松医療センター 中村 光宏
3. 心臓カテーテル業務の立ち上げ
聖隷三方原病院 杉森 圭介
4. 災害に強い透析施設を目指して～第二報～
静岡共立クリニック 只縄 博之
5. AFB
（アセテートフリーバイオフィルトレーション）と高NaHDFとの比較検討
静岡県立総合病院 松浦 寿史

- 閉会の辞 副会長 高野 順

主催：静岡県臨床工学技士会 共催：扶桑薬品工業